令和7年度　心の健康・文化フォーラム
子どもとともに自由と尊厳を届けあう人間力を考える
－いのちとこころの文化を結ぶ臨床心理士への期待－

日時　2025年12月14日（日）10:15～17:00（受付開始9:45）
場所　国立京都国際会館メインホール（京都市左京区岩倉大鷺町422）

午前の部　10:15～12:15

開会挨拶　**藤原　勝紀**　（公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会専務理事）

来賓挨拶　**文部科学省**　様
松井　孝治　様　（京都市長）

基調講演　**「こどもの尊厳と権利について考える～人権法の立場から～」**
坂元　茂樹　氏
（神戸大学名誉教授、日本海洋政策学会会長、
公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長、公益財団法人世界人権問題研究センター理事長）

午後の部　13:30～17:00　パネルディスカッション
いま、児童生徒の自由と尊厳に根ざす人間力を考える
－ともに心と命を生きる子ども仲間に届けたいこと－

基調提案
「だれもが一人ひとり自分らしく生きるために
～障害者スポーツの経験から伝えたいこと～」
坂野　晴男　氏（京都障害者スポーツ振興会副会長、
全国車いす駅伝競走大会京都チーム総監督、
車椅子バスケットボールチーム（京都アップス）コーチ、
全国障害者スポーツ大会京都府選手団陸上競技コーチ）

パネラー

★臨床実践と教育研究の観点から
「生きる力をともに育む～子どもと大人の心の現況を通して」
松下　姫歌　氏（京都大学大学院教育学研究科教授、附属臨床教育実践研究センター長、
京都市子どもを共に育む京都市民憲章推進協議会会長）

★私立学校スクールカウンセリングの観点から
「『ありのまま』を育てる
―大人と子どもとその間、『私』の学校現場から思うこと―」
芝　督子　氏（中村中学校・高等学校常勤スクールカウンセラー）

★司法・矯正の観点から
「子どもたちが安全・安心を感じられる場を作る
－変化や成長を下支えする少年鑑別所の『場の力』」
吉村　雅世　氏（公益財団法人矯正協会副部長、元東京少年鑑別所長）

コーディネーター
奇　惠英　氏（福岡女学院大学教授）／**松田　真理子**　氏（京都文教大学教授）

主催　：　公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会
後援　：　文部科学省／京都府／京都府教育委員会／
（予定）　京都市／京都市教育委員会／一般社団法人京都府臨床心理士会

令和7年度　心の健康・文化フォーラム
子どもとともに自由と尊厳を届けあう人間力を考える
－いのちとこころの文化を結ぶ臨床心理士への期待－

開催趣旨

本協会は、わが国で初めて心の専門家・臨床心理士を資格認定する公的な民間機関として、1988年に設立されました。1990年に文部省（現文部科学省）認可の財団法人になり、2013年には内閣府より公益財団法人に認可されて現在に至っています。

この公益財団法人は、人の心に関わる倫理綱領を徹底して、安全・安心・安定した臨床心理士の養成（指定大学院・専門職大学院）、試験（資格審査）、研修（資格更新）をメイン事業にしています。現在、４万３千人を越える臨床心理士を輩出するとともに、1995年以来、学校臨床心理士として文科省スクールカウンセラー事業の推進をはじめ、1991年から毎年、「心の健康会議」（第１回沖縄県那覇市）を全国各地で開催するなど、国民とくに子ども一人ひとりの安全・安心な心の健康生活に寄与するため、自然災害時の心のケアをはじめ幅広い社会的事業や臨床心理士支援事業に精力的に取り組み、地域社会に根ざした信頼と協力を得ながら、わが国の心の相談文化を開拓し現地現場に定着させています。

加えて2016年からは新たに、文化庁の京都移転を契機に、心の文化の重要な一端を担う臨床心理士と多様な専門家が、一般市民とともに集う『心の健康・文化フォーラム』を、毎年の暮れに国立京都国際会館メインホールで開催し、コロナ禍を越え、2023年の移転実現後も、引き続き全国から多数のご参加を得て展開しています。

昨年は、心と命をめぐる窮状を鑑み、「子どもに安全と安心を届ける文化力を考える」をメインに、希望と幸せが自然に息づく心の文化・人間力の原点を深く眼差しました。

さらに今回は、いままで経験したことのない、人と人による人間性の根本を揺るがし脅かす、まさかといった衝撃的な事態に触れることが少なくない昨今、さまざまな場で人の深い心の事情に寄り添う臨床心理士として、社会と時代を生き抜く多様な人間模様を踏まえながら、人が人として人と共に生きる心と命の根源に立ち返って、かけがえのない人間性の「自由と尊厳」を真摯に眼差す地平から、いまこそ児童生徒をはじめ全世代の人々に求められる人間力にメッセージを送り、ともに呼びかけ合うことを願って企画しました。

基調講演

坂元（さかもと）　茂樹（しげき） 氏

「こどもの尊厳と権利について考える
～人権法の立場から～」

1950年長崎市生まれ（75歳）。現在、常設仲裁裁判所国別裁判官、最高検察庁参与、内閣官房アイヌ政策推進会議構成員、日本ユニセフ協会顧問。国連人権理事会諮問委員会委員、みなみまぐろ国際仲裁裁判事件（豪州・NZ対日本）日本政府顧問、国際法学会代表理事、国際人権法学会理事長を歴任。法務省・文部科学省「人権教育・啓発に関する取組課題に係る調査研究」有識者検討会座長を務め、「人権教育・啓発に関する基本計画（第二次）」の作成に尽力。

パネルディスカッション

いま、児童生徒の自由と尊厳に根ざす人間力を考える
－ともに心と命を生きる子ども仲間に届けたいこと－

基調提案

坂野（さかの） 晴男（はるお） 氏

**「だれもが一人ひとり自分らしく生きるために
～障害者スポーツの経験から伝えたいこと～」**

京都府舞鶴市生まれ。京都市の小学校・養護学校・高等学校教諭、京都市教育委員会（生徒指導課・体育健康教育室）指導主事・参与・ふれあいの杜館長を務める。シドニーパラリンピック女子車椅子バスケットボールチームコーチ（銅メダル）・北京パラリンピック男子車椅子バスケットボールチームコーチ（７位）。アジア大会の監督等を歴任。全国車いす駅伝競走大会では、第１回大会からＡチーム監督を務め優勝３回に導いた。令和２年度「京都スポーツ殿堂」殿堂入り受賞。

松下（まつした） 姫歌（ひめか） 氏

**「生きる力をともに育む
～子どもと大人の心の現況を通して」**

兵庫県生まれ。京都大学大学院教育学研究科教授、附属臨床教育実践研究センター長。博士（教育学）、臨床心理士、公認心理師。心理教育相談室、教育・医療・福祉領域等で臨床実践を重ね、子どもや大人の言葉になりにくい心の動き、周囲から理解されにくい言動等の理解と対応に関する研究を行う。主な著書『ネガティヴ・イメージの心理臨床』『心的現実感と離人感』（創元社、単著）、『「発達障害」と心理臨床』（創元社、共著）等。

芝（しば） 督子（とくこ） 氏

**「『ありのまま』を育てる
―大人と子どもとその間、『私』の学校現場から思うこと―」**

臨床心理士・公認心理師。関西生まれ、九州育ち。大学進学を機に上京。都内教育センター教育相談員、教職員の職場復帰支援を経て現職。私立学校常勤スクールカウンセラーとして四半世紀「みんなちがって、みんないい。」を目指して奮闘中。「思春期の子どもと大人」周辺をめぐりながら、東京都立大学非常勤講師として学校現場での経験を未来の教師たちに伝え、「みやこ鳥」（東京都立大学機関リポジトリ）にて公開。子育て歴二十余年。

吉村（よしむら） 雅世（まさよ） 氏

**「子どもたちが安全・安心を感じられる場を作る
－変化や成長を下支えする少年鑑別所の『場の力』」**

お茶の水女子大学卒業後、心理職として法務省に採用となり、全国各地の少年鑑別所で勤務。また、社会人となってから、筑波大学教育学研究科（カウンセリングコース）修了。少年鑑別所においては、面接や心理検査等による心理アセスメント（鑑別）を行うとともに、入所した少年たちの観護処遇にも力を尽くす。最近では、刑務所、拘置所、保護観察所でも勤務し、成人犯罪者の心理アセスメントや再犯防止のための処遇にも携わった。

コーディネーター　**奇　惠英** 氏（福岡女学院大学教授）／**松田　真理子** 氏（京都文教大学教授）

令和7年度　心の健康・文化フォーラム

子どもとともに自由と尊厳を届けあう人間力を考える

－いのちとこころの文化を結ぶ臨床心理士への期待－

◆どなたでも無料でご参加いただけます(要申込)◆

参加資格　特に問いません。心の健康問題や様々な分野での臨床心理士の活動に関心をお持ちの一般の方々のご参加を歓迎します。

参加料　無料（ただし事前申し込みが必要です）

申込方法

【臨床心理士有資格者の方】

参加を希望する臨床心理士有資格者は、以下のＵＲＬまたは右のＱＲコードの申込フォームよりお申し込みください。

https://forms.gle/DWMjQKPYHwvgxw4c6

※申込フォームの利用が困難な方は、
ハガキに「臨床心理士登録番号」「氏名」を記入し郵送してください。

【一般の方】

ハガキに氏名、住所、電話番号を記入し、ご応募ください。

【申込期限】

令和７年11月14日（金）まで（ハガキは当日消印有効）
参加定員は1,400名程度です。定員を超える場合は抽選とさせていただきますのでご留意ください。

【参加可否連絡】

令和７年11月18日（火）を目途に、参加可否をメールにてお知らせします。
ハガキでお申込された方には、ハガキで通知します。

【研修ポイント】

臨床心理士有資格者は、臨床心理士教育・研修委員会規程別項第2条(1)に基づき２ポイントが取得できます。

申込・問合せ先　（公財）日本臨床心理士資格認定協会　心の健康・文化フォーラム係
〒113-0034　東京都文京区湯島1-10-5 湯島D&Aビル3階
TEL：03-3817-0020／FAX：03-3817-5858／http://fjcbcp.or.jp/

会場へのアクセス　JR京都駅から地下鉄烏丸線「国際会館駅」下車（所要約20分）
駅から徒歩約10分程度

お申込みに当たっての留意事項

国や自治体の方針、あるいは自然災害等により中止、変更が生じる場合は、本協会ホームページ（http://fjcbcp.or.jp/）でご案内いたします。

参加者の皆様の安全安心を第一に、手洗い・手指消毒等の基本的な感染防止についてご協力ください。多くの方が参集されますので、マスクの着用を推奨します。

なお、ご参加の皆様には、円滑な当日運営にご協力をお願い申し上げます。